

# 市報

# とす

## 今号の内容

## CONTENTS

検証・交通事故…………… 2



鳥栖中生徒が老人ホーム1日体験…………… 4

絵本通して子供たちに夢与える池田さん…………… 6

文協ニュース「月光の夏挽歌」旗上げ公演…………… 9

3月20日祝からクロスロードウィーク'96…………… 10

始動・新生フューチャーズ…………… 11

時代を超えて今甦る中世山城群…………… 12

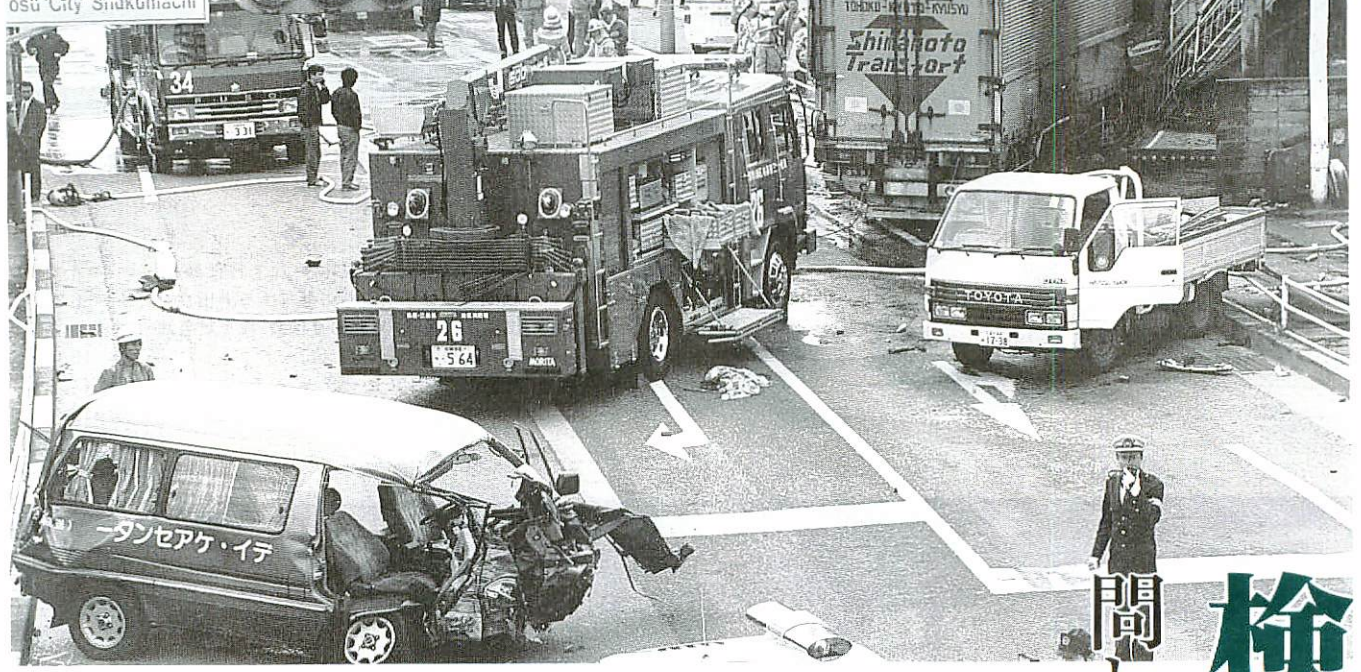


### 園児が消防署見学で放水体験

鳥栖園と下野園の園児57人が2月7日、鳥栖消防署を見学に訪れました。園児らは指令室や待機室などを見て回ったあと、子供用の消防服に身を包んでミニ消防自動車「ジブタくん」による放水を体験。最後は署員からはしご車に乗せてもらって大喜びしました。

3 平成8年 No.801  
1日号

昨年11月20日、国道34号宿町交差点で起きた事故現場。信号無視の大型トラックとの衝突で5人が死傷



# 検証 ◆ 交通事故

## 問われる私たちの交通マナー

平成七年中の全国の交通事故による死者数は一万六千七百九十九人。平成元年以降では昨年に次いで二番目に少ないものの、八年連続して一万人を突破しました。

県内では一年間で百二十二人の犠牲者を出し、一昨年と比べて四十一人増、増加率は五七・七%と、増加数、増加率ともに二位を大きく引き離して全国ワースト1。人口十万人当たりの死者数でも一・二・六七人で全国七位と九州各

### 事故に巻き込まれる危険性高い高齢者

県内での死者の内訳を見ると、六十五歳以上の高齢者が昨年の二十六人から五十一人に倍増、全体の四六%を占めます。鳥栖署管内でも死者十七人のうち五人が高齢者で、全体の三割。高齢者の事故状況を見てみると、二十六人が道路歩行中で、その約八割は横断中の事故でした。

また、高齢者が運転して起きた死亡事故も一昨年の五件から十六件に増加。鳥栖市でも昨年二月、軽乗用車を運転する久留米市の七十一歳の男性が河内町の三差路でブ

レーキを踏み外し、前方の崖に衝突、同乗の五十一歳の女性死亡するといった事故が起きています。

このように、高齢者は歩行者として、また運転者として交通事故に巻き込まれる危険性が高く、その対策が緊急に必要です。

### 飲酒、暴走、無免許 増える若者の無謀運転

若者による死亡事故も大きな問題です。

昨年の県内二十四歳以下（高校生以下は除く）の若者の死者数は二十三人で、一昨年に比べて九人の増加。若者の運転による死者数も三十八

県と比較しても群を抜いています。このうち、鳥栖警察署管内（鳥栖市、基山町、中原町、北茂安町、三根町、上峰町の一市五町）では、十七人が死亡し、一昨年の九人から大幅に増加。管内別では唐津署管内の二十一人に次いで二番目に多い死者数です。

そこで今号では四月六日から始まる春の交通安全県民運動を前に、県内と鳥栖署管内の交通事故を検証します。

人と、一昨年を十四人上回っています。

鳥栖署管内では二十五歳以下の若者の死者数は四人。鳥栖市では、昨年十月に水屋町宝満川堤防の市道で普通乗用車を運転中の佐賀市の二十五歳の男性が、右カーブを曲がりきれずに堤防下に転落死亡する事故があっています。

このように、若者の死亡原因の多くは飲酒や暴走、無免許といった無謀運転による自爆行為がほとんどです。

若者の死亡事故を無くすためには、若者自身が交通ルールを守ることが重要で、このことをどう若者たちに訴えていくかが今後の課題となっています。

表-1 鳥栖署管内における市町別発生件数・死傷者数

発生	区分	鳥栖市	基山町	中原町	北茂安町	三根町	上峰町	計
		件数	394	63	37	59	34	
発生	1,000人当たり	6.9	3.4	4.2	5.1	4.2	5.5	5.7
	死者	7	4	0	1	1	4	17
傷者	人数	459	70	42	70	39	49	729
	1,000人当たり	8.1	3.8	4.8	6.1	4.8	5.8	6.5

佐賀県は交通死 全国ワースト 1

# 鳥栖市での事故の半数は市外、県外車

これまで死亡事故について特徴的なものを見てきましたが、傷者を加えた人身事故の発生件数も大幅に増加しています。県内では、平成六年に前年をいったん下回ったものの、昨年は再び増加。発生件数は三百二件増の五千八十四件、傷者数は六千九百九十一人に達しました。物損事故にいたっては、二千件以上増えて一万九千九百一十一件と、過去最高を記録しました。

鳥栖署管内では、人身事故で発生件数は十八件増の六百三十三件、死傷者は二十五人増の七百二十九人。物損事故が四百二十六件増の三千四十三件となっています。

とりわけ鳥栖市に限って見てみると、発生件数は三百九十四件、傷者数四百五十九人。表一でわかるとおり千人当たりの発生数、傷者数で比較すると、ほかの五町よりかなり高くなっています。

ただ、鳥栖市の場合には市外、県外車が市内を通過する際の事故が全体の約半分を占め、皮肉にも交通都市ということが、ここでも裏付けられました。

## 最後は自分自身の安全意識の向上

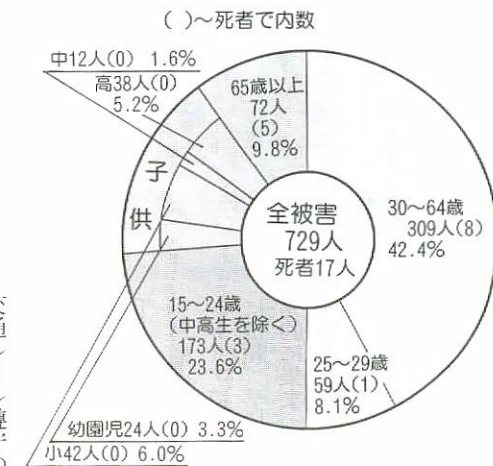
「管内でも若者の無謀運転など法規を守らないで起きる事故が後を絶ちません。また高齢者による事故も急増しています。高齢者も道路は危険な場所だということ

とを認識し、周囲の状況をよく確かめることが大切です。警察でも交通安全教室の開催、自発光式の中央線、横断歩道といった交通安全施設の設置などハード、ソフト両面から事故防止に努めています。最後は自分自身が安全意識をいかに高めるかにかかってくると思います」



光武 博文  
鳥栖警察署交通課長

図-1 鳥栖署管内における昨年の死傷者



## 事故原因のトップは車での前方不注意

では、人身事故での事故原因を鳥栖署管内で見ると、車での前方不注意(わき見運転など)がトップで百一十一件、次が無理な右左折などによるもの百五件、一時不停止・優先通行車妨害がともに五十九件と続き、この四つで原因の五割を超えます。

また、死傷者の内訳を図一でみると、十五歳から二十四歳までの若者(中学生を除く)が百七十三人と全体の約四分の一を占め、運転免許保持者の少ない六十五歳以上の高齢者七十二人、運転免許を所持しない高校生以下の子供百十六人を合わせると全体の約五割を占め、改めて若者への



暗やみの歩行者が反射材を着用していれば、ドライバーもすぐに位置を確認できる

## 夜間の歩行時などに反射材の利用呼びかけ

こうした状況を踏まえながら、市と市交通対策協議会では警察署なども協力しながら、交通安全思想の徹底に取り組んでいます。

保育園・小中学校などでの交通安全教室の開催をはじめシートベルト着用や違法駐車車両への街頭指導、駐輪場の自転車への夜間反射材の取り付けのほか、交通安全ポスターコンクール、こども自転車大会、街頭宣伝パレード、ヤングドライバースクールなどを実施

## ドライバーも歩行者も交通法規厳守が大切

市などの取り組みとともに事故防止に最も重要なのが、市民一人ひとりの自覚。ハンドルを握るドライバーは、車は便利な反面、走る凶器となることを十分自覚し、また歩行者も横断歩道がない場所での無理な横断などは決してせず、お互いが交通法規を厳守することが大切です。

交通事故は加害者、被害者はもちろん、その家族にも深い悲しみと苦痛を与えます。こうした事故が一日でも早くなくなるように、一人ひとりが常に交通安全を心がけておきましょう。

## 交通災害共済に加入しましょう

来年度分の交通災害共済の加入申し込みを現在受け付けています。同共済は一人五百円の掛金で傷害の程度により最高百万円までの見舞金が支給されます。今年度は市内で二万五千四百四十一人の方(八千四

百一十世帯)が加入。一月末現在で千三百九十五万三千円の見舞金が災害を受けて死亡や入院、通院をされた方(百四十二件)に支払われています。

各町区の嘱託員を通じて配布している申込書で早めにお申し込みください。詳しくは生活環境課公害交通係(☎3577)へ。



城山山麓史跡現地説明会

戦国ロマンに思いはせる

文化財担当職員の説明を受けながら  
ます形虎口をのぞきこむ見学者

市教育委員会が昨年十二月から確認調査を進めている城山山麓史跡(勝尾城下町遺跡)から筑紫氏館跡、屋敷跡などが確認され、二月十二日市民を対象に現地説明会が開かれました。

午後二回行われ、約百三十人の考古学ファンがカメラを片手に訪れ、館跡や石積のます形虎口(入り口)、石垣列など、市の文化財担当職員の説明を受けながら見学。時折「この館に何人ぐらいの人が住んでいたのか」などと質問しながら戦国ロマンに思いをはせていました。

これまでの調査で、館跡から建物の礎石、ます形虎口の石垣と階段、館前面の外郭とみられる石垣列、館に付属するとみられる建物の柱穴群、春門屋敷跡の屋敷区画とみられる石列、敵の進入を防ぐための空堀などの遺構が良好な状態で見つかっています。

また、これらの遺構からは瓦や素焼きの皿、備前焼の甕や染付けなど中国からの輸入陶磁器といった遺物が出土。これらは十六世紀後半のものであることが明らかになり、筑紫氏最後の領主「広門」の時代と合致することで、勝尾城下町跡が戦国時代末期、筑紫氏によってつくられたことが証明されました。

市職域対抗駅伝大会

九州積水Aが2年連続V

第三十二回鳥栖市職域対抗駅伝大会が一月二十八日、基里中学校正門前を発着点に、秋光川ジョギングロードの一部を使った七区間二十五\*のコースで開かれ、三区間で区間賞を取った九州積水Aが二位のブリヂストン鳥栖工場Aに1分38秒差をつける一時間25分36秒のタイムで二年連続二回目の優勝を果たしました。

大会には市内の事業所などから十四チームが出場したほか、中学生やクラブチームから八チームがオープン参加。同僚らの声援を受けながら健脚を競うとともに、事業所間の親ほくを深めました。

なお、そのほかの上位の成績は次のとおりです。

【職域】②ブリヂストン鳥栖工場A 1時間27分14秒 ③鳥栖市役所 1時間28分45秒

【オープン】①田代中学校 A 1時間24分6秒 ②田代中学校 B ③鳥栖中学校



一斉にスタートする各チーム

また、これら遺構からは瓦や素焼きの皿、備前焼の甕や染付けなど中国からの輸入陶磁器といった遺物が出土。これらは十六世紀後半のものであることが明らかになり、

鳥栖中生が老人ホーム一日体験

全国老人福祉施設協議会が老人ホームに対する理解を深めてもらうと、中学生を対象に「老人ホーム一日体験」を全国一斉に行い、約一万五千人が参加しました。

鳥栖市では真心の園がボランティア協力校の鳥栖中学校に依頼、学校の呼びかけに自発的に集まった生徒二十人が同園を訪問。午前中はホームとボランティアについての説明や車いすの使い方の指導を受けました。午後からは食事介助を体験したあと、手遊び

などのレクリエーションでお年寄りとの交流。お年寄りが歌を披露したり、若いころの思い出をうれしそうに話す姿も見られました。

体験学習後に記入した生徒たちのアンケートには「みんな優しく、楽しそう。笑顔がすてき」など、ホームの雰囲気が出る、とこたえたり、



食事介助を体験する生徒

「寮母として人の役に立ちたい。ヘルパーはやりがいがある仕事」などと将来福祉施設で働きたいとこたえた生徒が大半。「また参加したい」と口をそろえていました。

なお、関連記事を十一、十二ページに掲載しています。



市社協会長の山下市長から表彰状を受け取る受賞者

## 第21回市社会福祉大会

# 12個人2団体を表彰

第二十一回鳥栖市社会福祉大会が二月二日、民生・児童委員や人権擁護委員、区長、公民館長、ボランティアなど約百八十人が出席して社会福

会館で開かれました。式典では十年以上にわたり社会福祉の向上に寄与された民生・児童委員、福祉施設職員などを表彰。また全国レベル

の表彰の伝達を行いました。このあと、市社会福祉協議会地域福祉活動コーディネーターの鈴木登美子さんが、「ふれあいのまちづくり事業」について事例発表。九州福祉医療専門学校の大友功副校長による講演「今日における福祉の現状と展望」が行われました。被表彰者は次のみなさんで

- す（敬称略）。
- 【市社会福祉協議会会長表彰】社会福祉施設従事者―真子ルリ子（中原町） 藤岑生萱（方町） 中村美榮子（幸津町）
- ▽社会福祉篤志者―天本シズエ（鎗田町） 【厚生大臣表彰】社会福祉法人寿恵会（特別養護老人ホーム真心の園）鳥栖手話の会（代表大石悦子）
- 【全国民生委員・児童委員連合会会長表彰】天本茂（高田町） 田中三郎（浅井町） 光安岩雄（山都町） 有馬秀彌（平田町）
- 【九州社会福祉協議会連合会会長表彰】諸永只治（本町） 國松貞子（田代本町） 大石喜代實（水屋町） 服部源治（幸津町）

## 全九州学校図書館コンクール

# 若葉小が文部大臣奨励賞

第四十一回全九州学校図書館コンクールの入賞校がこのほど発表され、若葉小学校（岩崎和子校長、四百五十一人）が最高賞の文部大臣奨励賞を受賞しました。九州地区学校

図書館協議会など主催。同コンクールは学校図書館の整備や利用活性化の取り組みなどを審査するもので、若葉小は設備、資料数、整理のしかた、運営方法、利用状況

などいずれの項目でも高い評価を得ました。同校では昭和五十三年の開校以来、子供たちに読書をする習慣をつけてもらおうと、教師、父母らが図書室の充実を力を入れ、現在の蔵書数は八千九百七十冊と同規模の小学校の約二倍。明るく風通しのよい第一図書室と「子供たちがゆつくり、くつろいで本を読むように」と、空き教室にカーペットを敷き、丸テ

ーブル、ソファを備えた第二図書室を備えています。こうした読書環境の整備のほか「教師に教えてもらう」から「自分で調べる」という教育方針により、文学図書以外にも社会や理科など教科関連図書の充実を力を入れてきました。岩崎校長は「受賞は教師や父母らに努力していただいたおかげです。これからは生涯学習に対応できるように、自分



くつろいで読書が楽しめる第2図書室

で調べたり、勉強することができ自己教育力を見学たち

に身につけていってもらいたい」と話します。

## 文化財成果展

# 玉飾漆鞘(リプ)など公開

熱心にケース内の文化財をのぞきこむ市民



市民に郷土の歴史や埋蔵文化財に対する理解を深めてもらうと、「柚比遺跡群の文化財調査」と題した文化財成果展が二月十日から二十五日まで、サンメッセ鳥栖一階ホー

ルで開かれ、期間中、考古学ファンをはじめ大勢の市民が訪れました。今回の成果展には、柚比本村遺跡から国内で初めて出土した朱の漆に碧玉製の玉で装飾した「玉飾漆鞘」や日本最古級の中細銅剣、安永田遺跡から出土した銅鐔鑄型などのレプリカをはじめ、縄文土器、弥生時代の壺、高杯、鉢とい

った生活土器や祭祀土器など、年代別に二百点以上が展示されたほか、ビデオ上映なども行われ、訪れた市民は陳列ケース内の文化財をのぞきこんでいました。

また、十八日には高島洋彰西南学院大学文学部教授、高島忠平県教育委員会文化財課長による記念講演や、「北部九州の弥生社会と柚比遺跡群」と題したフォーラムも開かれ、熱心にメモをとる参加者の姿も見られました。成果展を訪れた桜町の男性は「出土したものは市民に紹介することが大切で、市民の方も郷土の歴史に興味を持つことが必要。今回のような催しはいいことで、これからも定期的にやってもらいたい」と話しています。

## 絵本通して子供たちに夢与える

池田 久美子さん（39歳、神辺町）

「小さいころに読んだ本が大きくなっても思い出として残り、何かの時には心の支えになる。そんな本に一冊でもいいから出会ってくれれば」



池田さん(右)とスタッフの一人・原口さん

おはなし文庫ぐるんぼの代表をつとめ、仲間九人とともに毎月第三土曜日、田代公民館で小学校低学年までの子供たちに絵本読みや絵本の貸し

出しをしています。

ぐるんぼは昭和六十二年に発足。当初は毎週土曜日に開いていたものが、けいこことなどで子供たちが忙しくなり、集まる人数が半減。三年前から月一回に変え、毎回三十人から五十人の子供たちが集まり、絵本に目を輝かせます。

### あんひと

### こんひと

④3

「ぐるんぼとあんひと」は素晴らしいものを見せてくれるところ。

それは絵本だったり、紙芝居だったり、でも一番素晴らしいものは子供たちの表情。その中でもわが子の表情。笑顔であったり、悲しみであったり…。子供の豊かな表情は私にとって最高の宝。という一人の母親の言葉は会に集まる母親たちの共通の思いです。

約一時間の会の内容は手遊びから絵本読み、紙芝居、パネルシアター、工作遊びと続き、最後は手作りおやつ。少ない人手と予算で、週一回のスタッフ会では次回の内容などに知恵を絞ります。

でも「あんひと」と池田さん。スタッフの一人原口幸子さんは「子供たちが喜んで笑顔を見せてくれると、自分たちもうれしくなり、次への活力になります」と付け加えます。年に一回発行するぐるんぼ新聞にのった

## 農業

### 新時代

◀58▶

## 「農家の減少で輸入野菜増加。食生活の変化で根野菜減る」

「競りが始まるのは毎朝七時三十分。今だに、競りの前が一番怖いですね。競りは我々を売る側と買う側の駆け引き、いやおうなしに緊張感が高まります」

有家和則さん（38歳）は鳥

栖青果市場の野菜担当課長。競り人を始めて十六年のベテランです。

「基本的に、生産者が市場に持ち込み、販売を委託されたものを競りにかけています。同市場では約六十種類の野



「地元産は1割弱」と有家さん

菜（年間約千五百トン）、約三十種類の果物（同約七百八十トン）のほか、花や卵などを取り扱っています。

「市内でとれたものは一割弱。最近では商社が持ち込んだ輸入ものを扱うことも増えましました。年々農家も減り、これからはもっと輸入ものが増えるでしょうね。競りに参加するのは市内外三十三の青果小売商。入荷量

## 定住所 ままぶ

③5 経済部商工課労政係

高松 隆次



労政係では勤労者の福祉向上のための施策を行っており、現在、仕事と育児の両立を支援するファミリーサポートセンターや、中小企業の勤労者のために各種事業を行う中小企業勤労者サービスセンターの設立が課題となっています。女性の就業援助や高齢者就職などの相談窓口もありますのでご利用ください。

の約四割を市内、残り六割を福岡方面の業者が買い取っていきますが、小売商もスーパーなどに押され、年々数が減っています。

「輸入ものもあり、年間を通じてこの野菜がないということはないとあります。しかし、ゴボウや大根といった根ものを扱う量が減少。欧米型の野菜に子供の口が慣れていけば、さらに減るでしょう。少し怖い気がしますね」

「臥竜梅」

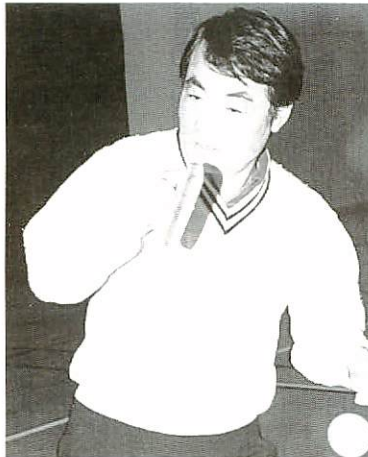
二十五、六年前私は友人等と共に、薩摩焼の里苗代川に第十四代沈寿官氏を訪ねた。門をくぐると中庭に臥竜梅が咲いていた。大人の風格をした沈寿官氏は初対面の私達を歓待、お陰で楽しいひとときを過ごすことができた。なお帰りに一冊つつ新刊の「故郷忘しがたく候」―司馬遼太郎著―をいただいた。それは沈寿官氏をモデルにしたもので

豊臣秀吉のいわゆる慶長の役に出陣した島津義弘が、朝鮮全羅北道の南原城で陶磁の工人達を拘束し、日本に連行したこと、以来陶工達が血涙を流した試練の日々、切々たる望郷の思い等が綴られている。その司馬遼太郎氏が去る二月十二日夜七十二歳で急逝された。余命をはかるように、しかも最後までペンを握っていたの死と聞き、ただひたすらに

ご冥福を祈るのみである。沈寿官氏も「一九六五年に取材を受けて以来のお付き合いであったのに」と弔意を述べられている。「故郷忘しがたく候」のなかに次のような一節がある。「入って右手に樹齢のわかい桜が花をつけており、その下の鳥小屋で尾羽のうつくしい薩摩鶏が飼われていた。左手に小門があり入ると中庭である。そこに臥竜梅

が池を這っている。私はかつて、こまつとんやしきとまでもよばれている旧薩摩藩家老小松帯刀の邸跡をたずねたとき、そこでも蒼古とした臥竜梅をみた記憶があるが、薩摩の武家屋敷ではこういう梅が好まれていたかもしれなかった。玄関はなく、客はこの中庭の沓脱石からいきなり縁にあがってゆく。座敷は中庭に面して大きく開口しており、

十四代沈寿官氏が近眼鏡をかけて縁にすわり大きな体をゆすって機嫌よく迎えてくれた。訪れたときの梅と桜の違いこそあれ、この名文は私の思い出と完全に一致する。かつて三瀬峠を越えて来佐した司馬遼太郎氏は、佐賀の歴史を「体制の中の反骨精神」と書いた。九千部越えに眠る特異な歴史も探究して欲しいと願っていたのだが。(山下)



「来年の県体は優勝」と遠藤さん

遠藤さんは卓球歴三十四年。学生時代から一貫して卓球部に所属し、若いときは全国レギュレーション用の方が多かったですね。卓球は一瞬のうちにコースやボールの速さ、相手の動きなどを判断しないとイケません。そういう意味からはみなさん器用な方が多いですね。遠藤さんは卓球歴三十四年。学生時代から一貫して卓球部に所属し、若いときは全国レギュレーション用の方が多かったですね。卓球は一瞬のうちにコースやボールの速さ、相手の動きなどを判断しないとイケません。そういう意味からはみなさん器用な方が多いですね。

「年をとっても楽しめるし、無心になって玉を追いかけて、判断しないとイケません。そういう意味からはみなさん器用な方が多いですね。」

Viva! ビバ  
スポーツ<sup>®</sup>  
卓球の普及に尽力  
生涯現役誓う

気持ちいい汗をかけるのが最高です。遠藤寛さん(46歳、酒井東町)は現役で活躍する一方、鳥栖市卓球連盟の理事長として卓球の普及に努めます。「卓球は一瞬のうち

にコースやボールの速さ、相手の動きなどを判断しないとイケません。そういう意味からはみなさん器用な方が多いですね。現在、卓球連盟には約二百九十人が登録。連盟として年六回の大会を主催するほか、中学生を対象とした卓球教室なども開いています。「大会にはレベルが高い福岡県からもたくさん出場され、地元は少々押され気味。もう少し頑張ってもらえれば、若い人にも入ってきてもらいたいですね」と言いながら、自身も生涯現役を誓います。

会社で見た さわやかさん (35)

マックスデザインは店舗の内装工事や看板・案内板の製作といったサイン工事をする会社で、昭和五十四年に設立。五十七年に現在の神辺町に移転しました。工事の依頼は北は北陸から南は沖縄まで広範囲にわたります。社員は社長含め十一人。平均年齢は二十代と、活気のある職場です。

店舗の案内板などの文字はほとんどがシルクスクリーン製法で、私はその文字をパソコンを使って製作するサインコーディネーターです。温泉が好きで、月に一回は友人と熊本県の温泉地に足を運び、心と体をリフレッシュしています。鳥栖は駅前商店街に活気がないので残念。にぎやかになればいいですね。



(株)マックスデザイン勤務  
佐藤 由美さん  
(25歳、本町)

税務

バイクなどの廃車・変更手続きは3月末までに  
 軽自動車税は毎年四月一日現在の所有者に一年分が課税されます。

一・二五cc以下のバイクや農耕用のコンバイン、トラクターなどをお持ちの方で①既に使っていない②転出して住所が変わる③売買、譲渡などで名義が変わる——場合は税務課市民税係で、また軽四輪自動車や一・二五ccを超えるバイクは軽自動車協会または陸運局で廃車・変更の手続きをしてください。詳しくは税務課市民税係(☎3588)へ。  
**固定資産課税台帳の縦覧**  
 4月1日から22日まで  
 今年度中に地方税法の改正が行われる予定のため、平成

八年度の固定資産課税台帳の縦覧は次の日程で行います。また、これに伴い、固定資産税第一期の納期限も五月末日に変更になります。

とき 四月一日から同二十日(土、日は除く) 午後八時半〜午後五時十五分  
 ところ 市役所税務課固定資産係(☎3589)

縦覧できる方 固定資産の所有者、納税管理人  
 持ってくるもの 印鑑(代理人の場合は委任状が必要)

募集

春の花壇コンクール

美しい花々が咲く自慢の花壇をどしどし応募ください。  
**資格** 市内に居住または所在する個人・団体で・花壇の面積が三平方メートル以上あること  
**審査** 四月上旬  
**申し込み** 四月十九日までに



池田茂章子さんの長女  
 の乃ちゃん  
 (1歳、今泉町)

●パパからひと言  
 お母様のようにやさしく美人になれよー

鳥栖市花とみどりの推進協議会事務局(都市計画課内☎3603)へ。応募用紙は同事務局に用意しています。

河川愛護モニター

建設省では、河川について日常気付いた感想や意見、要望などをお寄せいただく「筑後川河川愛護モニター」を募集します。

**応募資格** 市内居住者で日常的に川に接している二十歳以上の方。(公務員などは除く)  
**募集人員** 一人(任期は一年)

**応募方法** 応募用紙に①筑後川と自分の河川愛護活動として出来そうなこと——いづれかのテーマによる簡単な作文をつけて三月二十一日までに筑後川工事事務所管理課(☎9131)へ。

鳥栖高校定時制の聴講生(一般社会人)

鳥栖高等学校定時制では、地域住民の知識修得と生涯学習の援助を目的に聴講生を募集しています。

**期間** 四月十一日(木)から約一年間。月曜日から土曜日まで午後六時〜八時五十分  
**科目** 国語、数学、世界史、化学、英語など二十科目で、時間数は各科目週一〜三時間(一〜三単位)

**受講資格** 中学校卒業者または同等以上の学力を有する方  
**授業料等** 一単位につき千三百二十円のほか聴講手数料千九百円、教材費(実費)が必要  
**申し込み** 三月十五日から同三十日まで聴講願書、履歴書を添えて同校定時制(☎2211)へ。願書は同校に準備しています。

スポーツ

レクリエーション  
 鳥栖大会

親しみやすいスポーツを通して交流を深め、心と体の健康増進を図る「第25回佐賀県健康・体力づくりレクリエーション鳥栖大会」を三月二十四日(日)午前九時、市民体育館をメイン会場に開きます。

種目はグラウンドゴルフ、ペタンク、バウンドテニス、ミニバレーボールの四種目で参加無料。

参加ご希望の方は申し込み書に必要事項を明記し、三月二十二日までに教育委員会社会体育課(〒841鳥栖市宿町一八一八番地☎3522)へ。  
**◆グラウンドゴルフ**  
**会場** 鳥栖北小学校運動場  
**募集** 四百人

**種目** 男女別個人戦  
**◆ペタンク**  
**会場** 市民公園多目的広場  
**募集** 三十二チーム

**チーム構成** トリプルス(一チーム三人)  
**◆バウンドテニス**  
**会場** 市民体育館  
**種目** 男女別ダブルス

**◆ミニバレーボール**  
**会場** 鳥栖北小学校体育館  
**募集** 十六チーム

**チーム構成** 監督一人、コーチ一人、マネージャー一人、選手十二人(女性のみ)  
**史跡めぐりハイキング**  
**「群集墳・河内ダムコース」**

とき 三月十七日(日)午前九時半  
 ところ 田代公園忠霊塔前集合  
**参加料** 無料  
 持ってくるもの 弁当、水筒、タオル、筆記用具など  
**申し込み** 教育委員会社会体育課(☎3522)へ。

福祉

心身障害児通園事業  
 「ひかり園」の入園申請

市では、市内に居住する心身に障害を持つ就学前の児童

を対象に、保護者と児童が一緒に通園する心身障害児通園事業「ひかり園」を社会福祉会館で行っています。  
 「ひかり園」では週四日、一日四時間程度指導員が障害の程度に合わせた指導や訓練などを行うほか、月に二回、専門の先生による心理リハビリ訓練もしています。

四月からの来年度の入園申請は三月二十五日までに関係書類を添えて福祉事務所へ提出してください。  
 詳しくは福祉事務所社会係(☎3552)へ。

農林

農地の貸し借りの申し出は4月5日まで

農地の貸し借り(利用集積)の申し出期限は四月五日(金)までになっています。農協支所または農業委員会へお早めに申し出てください。  
 詳しくは農業委員会事務局(☎3569)へ。

農耕用軽油免税  
 (春季)の申請

県税事務所では、トラクターやコンバインなど農耕用機械の軽油免税の申請を次の日



## ■新素材関連研究成果発表会

3月7日(木)午後1時半、はがくれ荘(佐賀市)。産学官一体となった地域の技術高度化に取り組んでいる(財)久留米・鳥栖地域技術振興センターでは、佐賀大学や九州工業技術研究所など佐賀、福岡の大学や研究機関で蓄積または進められている研究の成果をご紹介します。詳しくは同センター(久留米市 ☎356060)へ。

## ■不動産の無料相談会

4月1日(月)午前10時～午後4時、市役所1階第1会議室。相談内容は不動産の価格や取引、不動産に関する法律及び税、測量や登記など。詳しくは不動産鑑定協会佐賀県部会(☎095233777)へ。

## ■おはなし文庫ぐるんばスタッフを募集

毎月第3土曜日午後2時から開いている「おはなし文庫ぐるんば」のお世話をさせていただける方を募集しています。本が好きで、子供が好きな方ならどなたでも結構です。詳しくは池田久美子(神辺町 ☎5261)へ。

## ■アーチェリー初心者教室

4月の毎週日曜日午前9時半～正午(4回)、市アーチェリー場(牛原町)。小学5年生以上の男女約10人を募集します。身体障害者の方も大歓迎。用具は準備します。詳しくは篠崎功(桜町 ☎1885)または中島善徳(神辺町 ☎3642)へ。

## ■鳥栖少年剣道クラブ 4月募集(初心者)

小学1年生から中学2年生までの男女(初心者)を募集。練習は火曜日から金曜日まで午後5時15分～6時、勤労青少年ホーム多目的ホール。入会金2,000円、スポーツ保険料400円。申し込みは練習日に会場へ。なお、経験者の募集は随時行っています。

## 保健

◆申請日：三月十一日(月)午前十時～午後三時、市役所一階第二会議室  
◆交付日：三月二十五日(月)午前十時～午後三時、市役所一階第二会議室

◆国保の新保険証は郵送で みなさんが現在お使いになっている「鳥栖市国民健康保険被保険者証」は三月三十一日で有効期限が切れ、四月一日から使えなくなり、平成八年度の新しい保険証

## 「」存じですか

はみなさんのご自宅へ三月下旬に「郵送」でお届けします。郵送された保険証は、ご確認のうえ、保険証の記載事項に変更、訂正がある場合には本年度、平成八年度の両方の保険証と印鑑を持って、市民課までおいでください。詳しくは保健課健康保険係(☎3582)へ。

## 桜ヶ丘町を新設

二月九日付で原古賀町字二本松と山浦町字五本谷の一部(通称名「山浦団地」)が桜ヶ丘町として新設されました。なお、区域の設定にあたっては市行政区画審議会答申、十二月定例市議会での議決を経て市長が県知事あてに区域の設定を届け出。二月九日に県知事の告示がありました。

## 催し

### 農産物大即売会

佐賀農業・農村ナンバーワン運動鳥栖三養基地区推進支部では、地元の新鮮な野菜などを販売する「農産物大即売

会」を三月九日(土)午前九時から午後二時までサンメッセ鳥栖駐車場で開催します。会場で行われる講演会参加者には地元佐賀牛、アスパラガスなどを使った料理による昼食会や、水車米などをプレゼントするお楽しみ抽選会が行われます。定員二百人程度、入場無料。

## 協文 NEWS

### 平成8年度の特別会員を募集

鳥栖市文化事業協会では平成八年度の特別会員を募集しています。年会費は一万円で協会主催の催しに原則として無料入場できるほか、チケット

の割引優先購入ができます。八年度は白石加代子「百物語」、劇団仲間による「森は生きている」、大森一樹監督の講演と代表作の上映、親子クリスマス映画、寄席などが予定されています。入会申し込みは早めに同協会へ。

### 「月光の夏挽歌」鳥栖で旗上げ公演

あの映画「月光の夏」が舞台劇となって帰ってきます。劇団「東演」が全国公演に先がけて、旗上げ公演として公

開。チケットの発売は三月九日から市民文化会館、チケットぴあ、ローソンチケット、市内プレイガイドで発売開始。また、開演前に特攻隊員の遺書を朗読する方を一公演六人程度、一般公募します。希望する方は文化事業協会にお尋ねください。とき 五月十日(金・十一日(土)の二日間(二回公演)とこ 市民文化会館

## 高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)では、高齢者への職業紹介や雇用相談などを行っています。現在企業から次のような求人申し込みがあつています。

前売券 指定席二千五百円、自由席大人二千円、高校生以下千五百円(当日は三百円増)

- 運転手(儀徳町)：男30～60歳、21万6千～24万円
- 運転手(轟木町)：男55～64歳、12万5千～14万円
- 雑踏警備(秋葉町)：性別不問18～65歳、16万～25万円
- 営業(田代大官町)：性別不問30～60歳、13万～25万円
- タクシー乗務員(田代外町)：性別不問21～60歳、13万4千890円
- 清掃員(酒井西町)：女20～60歳、時給700円

三月二十八日の大分自動車道玖珠―湯布院間の開通で、九州を縦断、横断する高速道路がほぼ完成します。

これを記念して、両高速道路が交差する鳥栖市をはじめ、佐賀県、久留米市など二県三市一町と各商工会議所で作る実行委員会は、三月二十日(祝)から二十四日(日)までの五日間、サンメッセ鳥栖をメイン会場に「九州クロスロードウィーク'96」を開きます。

期間中、サンメッセ北側大テナムでは九州各地の名産、特産品を集めたクロスロード市場(第四回なんどんアツ祭)を開催。南側ステージでは、吉本興業によるお笑

## クロスロードウィーク'96は何だかおもしろそうだ!

い(二十日)やオーレンジャーショー(二十三日)などのほか、広場では熱気球係留飛行やヘリコプター遊覧など楽しいイベントが盛りだくさんです。

また、二十三日のサンメッセ四階ホールでの式典では、全国高速道ジャンクション都市市長会議、橋本鋼太郎・建設省道路局長による基調講演「高速道はこの街に何をもたらすか」や「高速道路を生かした街づくり」をテーマにパネルディスカッションが行われます。みなさんそろっておでかけください。なお、車で会場へお越しの方は、藤木町内の通り抜けは、ご遠慮下さい。

### 催し アバンセで女性まつり'96

「女性たちのH.O.Tな挑戦―いま、しなやかな感性を―」をテーマに「さが女性まつり'96」が三月十六日・十七日の両日、アバンセ(県立女性センター・生涯学習センター)で開かれます。同まつりは女性たちが主体となって自ら企画から運営まで担当。女性の交流、相互理解を深め、ネットワークづくりを進めるものです。県内の女性団体でつくる実行委員会、県など主催。

当日は講演会や寸劇、女性の視点で促える街づくりシンポジウムのほか、農・海産物の即売、手作り品の展示、実演などが行われます。鳥栖市からも三団体が参加。鳥栖土産品会が弥生時代の土器作りを実演、作品を展示するほか、押し花フラワーアレンジメントが押し花作品の展示、しおり作りの講習を開きます。問い合わせは「アバンセ」女性まつり実行委員会(佐賀市 ☎0952-260011)。

## 募集 ふれあいセンターで生徒教室と講座を開講

ふれあいセンター(社会福祉会館)では、幼児・児童のための教室と、障害者のための講座を開いています。

受講希望の方は三月三十一日までに、はがきまたは電話で同センター(〒841鳥栖市元町一二二八一 ☎3616)へお申し込みください。

なお、はがきには教室名または講座名、住所、氏名、保護者名、電話番号を明記してください。  
 ■幼児と児童のための教室：材料代は個人負担です。なお、母と子のサロン、母と子の広場は自由参加で申し込む必要はありません。

■障害者のための講座：初心者の方を歓迎。受講無料ですが、材料代は個人負担。なお、現在受講されている方は申し込む必要はありません。

### ▼幼児と児童のための教室

教室名	実施日	時間	対象者
絵画教室	土曜日 (月2～3回)	14:00～16:00 (第2・4土曜日)	小学1年生から3年生児童と保護者
運動遊び教室	9～11月の土曜日 (月3回)	10:00～12:00	同上
幼児体育教室	月曜日 (月2～3回)	10:00～12:00	幼稚園、保育園に通っていない3歳以上の幼児と保護者
母と子のサロン (自由参加)	毎週火・木曜日 毎週水曜日	10:00～12:00 14:00～16:00	同上
母と子の広場 (自由参加)	毎週水・金曜日	10:00～12:00	幼稚園、保育園に通っていない幼児と保護者

### ▼障害者のための講座

事業名	講座名	実施日	時間
日常生活訓練	機能回復 (リハビリ)	毎日(土・日曜日・祝日は除)	10:00～12:00 14:00～16:00
		毎週月曜日	10:00～12:00
社会適応訓練	生け花講座 (池の坊)	木曜日	14:00～16:00
	ワープロ講座	金曜日	同上
創作軽作業	書道講座	水曜日	同上
	絵画講座	月・木曜日	同上
	陶芸講座	土曜日	10:00～12:00
	編み物講座 (手編み)	水曜日	同上
	手芸講座	金曜日	同上
更生相談	福祉・生活相談	金曜日	同上

## 鳥栖市少年野球連盟第42回春季大会

《開会式》 3月10日(日)8時～ 市民球場  
 ①10:00～ ②11:30～ ③13:00～

市民球場			市役所 G			市民運動広場			鳥栖小 G			鳥栖北小 G			田代小 G			若菜小 G			麓小 G											
③	②	①	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③									
1 杉本	2 本外	3 代東	4 井吉	5 津原	6 布原	7 桜泉	8 今田	9 平賀	10 古元	11 元蔵	12 原上	13 比田	14 根崎	15 菅田	16 西田	17 神辺	18 宿浦	19 高田・安楽寺	20 山本	21 眞木	22 原古	23 儀徳	24 幸津	25 録木	26 田代	27 中央	28 立石	29 水屋	30 菅方	31 本鳥	32 加藤	33 本加

# いけいけ! フューチャーズ

鳥栖フューチャーズは二月二日、今季の新スタッフと選手十三人の入団発表をサンメッセ鳥栖で行いました。

新監督に就任した元ウルグアイ代表のネルソン・アグレストア監督をはじめ、前福岡ブルックスのセルヒオ・パチスタヘッドコーチら首脳陣とセレッソ大阪から移籍のFWホルヘ・バルデス、ヴェルディ川崎から期限付き移籍のFW阿部良則ら新加入選手が出席。アグRESTA新監督は記者会見で「フオワードを中心にいい選手の補強ができた。攻撃的なサッカーでJリーグ入りを目指したい」と昇格へ意欲を見せ、現役パナマ代表のバルデス選手は「得意のヘディングでファンの期待に応えたい」と力強く語りました。

チームは四月二十一日のJ

FL開幕戦に向け、三月一日から約一か月間ウルグアイでキャンプを張り、南米チームとの練習試合などを予定しています。

なお、チームを資金面で支援する「市民持株会」が規約の一部と名称を「支援する会」と変更し、二月から入会募集を始めています。

再スタートする「支援する会」は一口五万円で一人何口でも加入することができ、入会後五年以降の退会の際は、会の財産状況に応じて会費を払い戻します。入会すると入会証と会員カード、フューチャーズプレイヤーブックなどの記念品がもらえるほか、入場券の前売り価格での購入、ホームゲーム入場券の優先予約販売（Jリーグ昇格後）、オリジナルグッズの割引などの特典があります。

詳しくはフューチャーズを支援する会事務局（☎0952-250133）へ。



新加入の選手ら（前列左から3番目がアグRESTA新監督）

## 13 始動・新生フューチャーズ

### 中世山城と筑紫氏

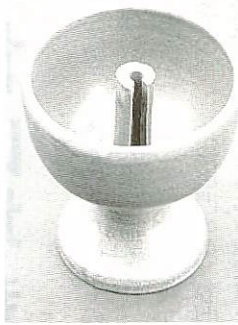
Vol.45 八女時代 その五

秀吉の命により小早川隆景に属し朝鮮へ出兵した筑紫広門は、各地を転戦します。その様子は「筑紫良泰筑紫家由緒書」や福岡黒田藩の筑紫辰五郎家に伝えられた「筑紫家由緒書」に記されています。

その記述は合戦の描写が中心となっており、朝鮮侵略という重要な関わりますが、筑紫氏の動向をうかがう意味から歴史資料として紹介します。

文禄元年（一五九二）、小早川隆景・立花左近・同主膳・小早川内記・筑紫上野、赤国ちんじう

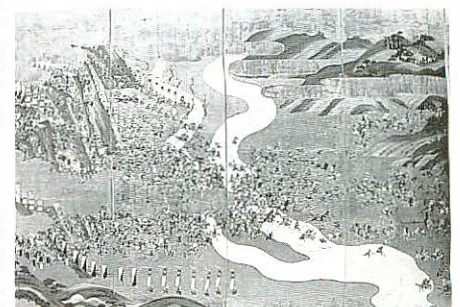
「ひょうそく」は菜種油やごま油などの植物油に、灯心一本から三本ほどをそろえて浸し、先端を蒸立て部分に立てて火をともし灯火具です。江戸時代のごく一般的な「灯り」で、地域の焼き物や瀬戸物で造られています。形は急須型



復元された通称「タンコロ」と呼ばれる壺型ひょうそく

城主もくそ打出、山をよこに一里程人数を備罷有候……隆景先手之衆、……もくそ指向合戦候、……もくそ大勢にて御座候故、隆景衆手負七百余御座候、勝負難決候、……筑紫上野・小早川内記・隆景同前二もくそ被成御指向、上野様内山内太郎右衛門と申者、拙者両人近く参候テ見合申候、……様子太郎右衛門我等兩人にて見合、上野様御人数にて御伐崩候儀、安く……拙者一番二乗込、もくそ旗本上野様御一手にて被成御伐崩候時、隆景一万余之

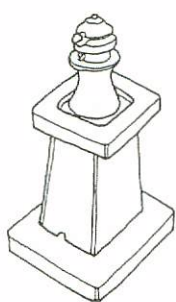
のもの、壺型のものに大別されます。前者は灯芯からもれる油を受ける皿が付きました。後者は大量生産がきき、使い方も簡単なため多く用いられ、通称「タンコロ」とも呼ばれていました。写真のものは縁が持ち上がり、芯が中央についています。タンコロとは船の舷をたたく音を意味しますので、魚とりなどにこの灯火が使われていたのかも知れません。



朝鮮軍陣図屏風（鍋島報效会蔵）

御人数掛込、もくそ惣敗軍二罷成候……とあります。

ここでは筑紫氏の働きによって小早川軍が勝利したことが記されています。なお、「赤国」とは当時の秀吉勢による朝鮮の一地方の呼称「ちんじう」は地名「もくそ」は朝鮮の將軍の名前です。



急須型ひょうそく

## 消えゆく民具 【生活用具編】

VOL.73 ● ひょうそく

# 時代を超えて今甦る中世山城群

全国でもトップクラスの規模といわれる中世山城群の遺跡が九千部山中腹一帯で確認されたのは平成元年。ほ場整備に伴う文化財確認調査に絡み、そのバールを脱ぎました。六つの城郭群を守る総構の空堀、約二百六十万平方メートルに展開する中世城下町。四百年前の当時に近い良好な保存状態、福井県の国特別史跡・越前朝倉館の一乗谷一帯に



壮大な規模の中世城下町を形成する山城群

匹敵する壮大な規模は、貴重な資料として高く評価されています。

総構は勝尾城と支城の葛籠、鷹取、境、鬼方城、若山砦の計六城を守る幅五、深さ三・五、長さ約五百に及ぶ一番外の空堀。一方、長崎自動車道北の農道を挟む約三千平方メートルの地域で千個余りの柱穴が残る町屋跡が確認されました。

勝尾城は、鳥栖を中心に南北朝から戦国時代にかけて約八十年間も生き抜いて主家から独立、戦国大名にまでなった筑紫一族の本城。筑紫広門が城主だった天正十四年（一五八六）、島津軍に攻められ落城しました。落城から約二百年後に秋月藩士大倉種周が作った同城の絵図面には本丸、二の丸、石垣列などが描かれ、現地の遺構と一致。城の規模は東西五百、南北三百五十に及んでいることが明らかにになりました。

城下町の中心は安良川上流の東西に伸びる谷間に造られ、東西約二、南北約百―四百の狭く長い谷に広がっていました。この城下町を守るために築かれたのが五つの支城。その一つで、本城から東南約二にある葛籠城は、筑紫氏の家老・島備後守の代々の居城といわれ、島津勢の勝尾城攻めの際に落城。頂上に本丸を配し、外側に何本もの深い空堀や土塁を巡らした構造で、長城形式の中世山城としては日本最大とみられています。

城下町第一線を守るのが鏡城。また、鬼方城は本城の背

後を守るためのもので、谷の一番奥に構築され、本丸、曲輪、土塁などが残っています。筑紫広門の弟、春門の居城と伝えられる鷹取城と若山砦は谷を挟んで対になり、城下町を守る第二線でした。

勝尾城のある城山の南山麓には筑紫氏が日常生活を送った館があり、石垣、土塁、館の出入り口となる虎口、東には筑紫氏の鎮守社とされる勝尾社跡、祈とう寺とみられる全慶寺跡、谷をへだてた南側の山麓には、非常時に鐘を鳴らして人々に知らせたとされる鐘突き跡もあります。これだけ大きな規模で、しかも良好に保存されているのは全国でも珍しく、今後の調査が期待されています。

## DISCOVER TOSU

# ふるさと再発見

vol. 9



市の木もちのき (クログネモチ)

市の花 ハナシヨウブ

市の鳥メジロ

人口	平成8年2月1日現在 ( )内は前月比		
	男	女	世帯数
総数	27,169(+36)	29,592(+14)	18,111(+33)

**3月の納税**  
国民健康保険税(10期分) 納期限●4月1日 (口座振替は3月29日)

**水道の修繕**  
鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500  
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください